

# 防衛省における被災地産品（ホヤ）の活用 と復興庁への協力について

平成29年2月24日

防衛省

## 概要

○防衛省では、駐屯地や基地等で提供する食事について、地元の食材を活用する地産地消と東日本大震災の被災地産品の消費拡大に積極的に取り組んでいるところ。

○宮城県の陸上自衛隊多賀城（たがじょう）駐屯地では、昨年12月14日（水）に、地元特産で滋養強壮等の効果がある「ホヤ」を活用した「宮城復興ホヤ天カレー」を考案し、昼食で隊員に提供するとともに、**東日本大震災で消費が激減した「ホヤ」の消費拡大のため、復興庁のキャンペーンに協力。**

※当日は、多賀城駐屯地にてプレス公開（調理、隊員の食事風景等）、隊員食堂で気仙沼市の観光キャラクター「ホヤぼーや」も参加してチラシ配布・パネル展示等で隊員に「ホヤ」を紹介

○この取組により、**「ホヤ」に対する認知度が向上し、販路の確保が課題となっている「ホヤ」の消費拡大に貢献**するとして、今村復興大臣から感謝のメッセージが多賀城駐屯地司令に伝達。

### 〈報道・広報の実績〉

- ・ 地元の東北放送、読売新聞、河北新報等がニュース・新聞で報道。また、時事通信等がネットで記事配信。
- ・ 陸上自衛隊及び復興庁Facebookに「宮城復興ホヤ天カレー」に関する記事を掲載して一般向けに広報。
- ・ 自衛隊新聞「朝雲」で全自衛隊内に広く紹介。

〈他駐屯地でのホヤ提供実績〉 ホヤキムチ和え（仙台駐屯地）、ホヤ天ぷら（船岡駐屯地（宮城県柴田町））



## 今後の取組

○防衛省としては、**駐屯地や基地等での食事を通じて地産地消を拡大し、それぞれの地元へ貢献**していくことに、今後とも積極的に取り組む。



地元の東北放送では夕方のニュースで約2分にわたって放送



隊員にも「美味しい」と大好評！



「宮城復興ホヤ天カレー」  
（レシピは陸自内で共有）

## 復興大臣からのメッセージ（平成28年12月14日）

1. 東日本大震災からの復旧・復興に対し、今日までの陸上自衛隊の御協力・御貢献に対して改めて感謝申し上げます。
2. 本日、陸上自衛隊多賀城駐屯地において、防衛省が進める地産地消の取組の一環として、地元特産で滋養強壮等の効果があるホヤを活用した「宮城復興ホヤ天カレー」が昼食として提供されると伺いました。
3. ホヤを利用した駐屯地のメニューは全国でも珍しく、今回の「宮城復興ホヤ天カレー」の提供が初めてだということです。
4. 東日本大震災後、被災地の様々な食材について、未だ販路確保や風評被害等の問題がみられます。なかでも、ホヤについては、漁家の皆様が精魂込めて育てたものにも拘わらず、韓国の禁輸措置等により大量に廃棄され、損失補填されている状況です。こうした典型的な風評被害の構図は誠に悔しく残念であり、何とか打開したいと考えています。
5. こうしたなか、今回の取組は、水産本来の生業の姿を取り戻すことに大きな貢献をするものであり、突破口を開いて頂いた陸上幕僚監部、東北方面総監部及び多賀城駐屯地の皆様の復興への御協力に対し、心より感謝申し上げます。
6. 復興庁としては、これを機会に防衛省のみならず各界にわたって広く御協力を頂きながら、ホヤをはじめとした被災地産品の風評打破と消費・販路拡大に取り組んでまいります。



多賀城駐屯地司令が今村復興大臣からのメッセージを受け取りました



被災地産品のホヤによる被災地復興を祈念して